

高松市病院事業経営健全化計画に係る

自己評価表

具体的取組状況

(平成 24 年度実績)

【香川診療所 編】

香川診療所基本方針

- 1 「住民参加型の医療」を提供します。
- 2 「心で診て、言葉で癒す医療」に努めます。
- 3 「笑顔で暮らせるまちづくり」に貢献します。

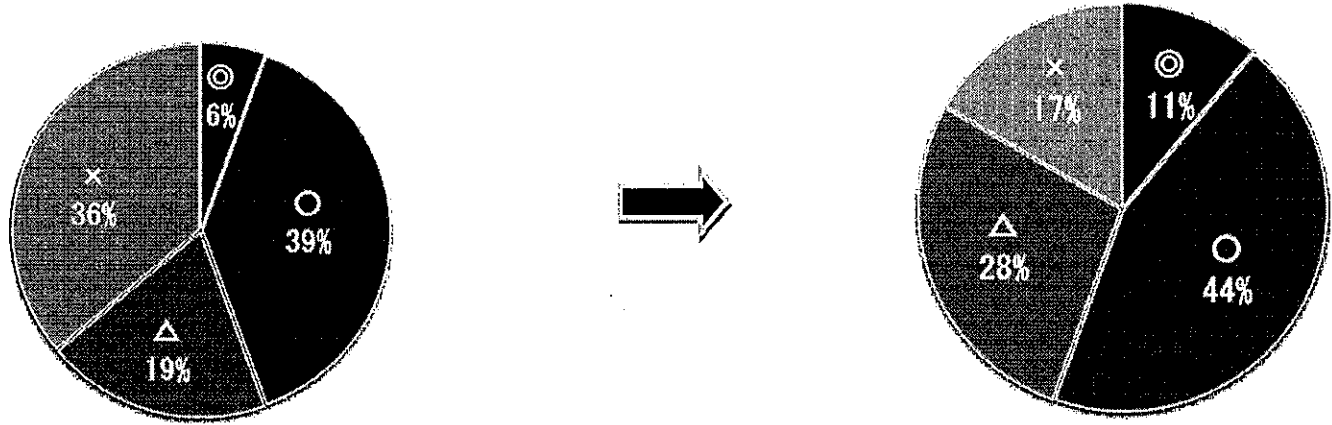
高松市病院事業経営健全化計画の取組項目に対する評価について【香川診療所】

1 評価基準

評価基準		評価の考え方
評価	区分	
◎	計画どおり順調である。	目標を達成した、または目標達成と同程度の具体的成果が得られた。
○	概ね順調である。	目標達成のための取組みを進め、一定の成果が得られた、または計画期間内に、目標達成と同程度の具体的成果が得られることが見込まれる。
△	やや遅れている。	目標達成のための取組みが不十分、または取組みを進めたものの、具体的成果が得られなかった。
×	かなり遅れている。	消極的または、目標達成のための取組みができていない。

2 自己評価結果（香川診療所）

H 24 年 12 月 末 時 点		評価区分	H 24 年 度 実 績	
項目数	構成割合		項目数	構成割合
2 項目	6 %	◎	4 項目	1 1 %
1 4 項目	3 9 %	○	1 6 項目	4 4 %
7 項目	1 9 %	△	1 0 項目	2 8 %
1 3 項目	3 6 %	×	6 項目	1 7 %
3 6 項目		合計	3 6 項目	



具体的施策					
	取組項目(大分類)	取組項目における具体的な実施内容	取組内容【H24年度実績】 (H23:実績→H24:計画目標値)	責任所属名	自己評価
	取組項目(小分類)				目標達成に向けた A取組 B課題
医療の質の確保					
医療技術					
1 地域に密着した医療の提供	(1) 総合診療の取り組みと高齢者医療の充実		○眼科手術件数【 171件 】 (H23: 195件 → H24: 210件)	医療局	A 診療所内に総合診療科を標榜して、内科外科については、初期段階での診療を中心にを行い、入院および専門的な治療を必要とする患者については、入院設備のある医療機関および専門の医療機関に紹介している。 また、高齢者医療の取組としては、総合診療科では、糖尿病などの慢性期医療に取組み、眼科においては、毎週火曜日午後15時に白内障などの手術を実施している。 B 白内障手術については、高齢者が対象のため、今年度については、夏場、特に8月9月と猛暑であったため、件数が減った。
	(2) 小児医療の充実			医療局	A 小児医療の取組としては、毎週火曜日午後15時に予防接種を実施し、近隣の小中学校・幼稚園・保育所の学校医として活動を行い、香川保健センターでの小児の健康診断に従事し、夜間の時間外診療を毎月約20日実施している。
	(3) 予防医療の推進		○特定健康診査等の受入件数【 804件 】 (H23: 657件 → H24: 700件)	医療局 事務局	A 予防医療の取組としては、特定健康診査等を積極的に実施したほか、小児の予防接種を毎週火曜日に実施している。 また、10月1日からは、貧血、肝機能、脂質、糖尿などに関する検診として、わんコイン健診を開始し、3月末現在33人が利用した。
2 医師確保機能の強化	(1) 大学等への要請			所長 事務局長	A 香川大学医学部附属病院に、耳鼻咽喉科および整形外科の医師の継続派遣を依頼したほか、同大学と「地域包括医療学講座の設置についての協定書」を締結して、1月7日から内科医師による診療を開始した。 B 診療所の閉院時期が未定であるため、大学に対して、長期の医師派遣依頼ができなかった。
	(2) その他			所長 事務局長	A 香川診療所のホームページから、市民病院の高松市立病院の常勤医師募集のページにリンクさせ、人材の確保に努めた。 B 内科の非常勤医師が高齢であるため、病気等による退職の危険性が常にある。
3 医師の安定確保に向けた条件整備	(1) 業務プロセスの見直し			所長 事務局長	A 看護師職員の能力向上を目的として、担当診療科以外の業務の勉強会および実務研修を毎週実施し、相互の連携協力体制の充実に努めている。 B 医師の仕事を補助する看護師の能力向上の取組みを12月から始めたため、3月末に成果を求めることは難しい。
4 医療安全	(1) 医療安全体制の充実			医療局 事務局	A 診療所運営会議において、医療安全対策上の問題があった時は、職員全員で話し合いを行っている。 B 医療安全対策上の問題があった時に話し合うのではなく、定期的(2月に1回)に会議で話し合うように改善する必要がある。
	(2) 医療安全マニュアルの改訂			医療局 事務局	A 香川診療所の医療安全マニュアルを、23年7月に作成したが、今後は事例に基づき改定する予定である。 B 医療安全マニュアルの改訂のためのチームを作り、適宜改定する必要がある。

具体的施策	医療の質の確保					
	取組項目(大分類)	取組項目における 具体的な実施内容	取組内容【H24年度実績】 (H23:実績→H24:計画目標値)	責任所属名	自己 評価	目標達成に向けた A取組 B課題
	取組項目(小分類)					
医療技術						
4 医療安全	(3) 医療安全意識の共有		医療局 事務局	△	A 診療所運営会議において、医療安全対策について、意識の共有のための勉強会を2か月に1回は開くように改善する予定である。 B 市民病院および塩江分院の医療安全対策に関する情報を収集するなどして、定期的に話し合うよう改善する必要がある。	
	(4) 医療安全意識の醸成		医療局 事務局	△	A 医療安全、感染管理に関する研修会に参加した場合には、全員が情報共有できるよう、運営会議で適宜報告することにした。 B 市民病院および塩江分院の医療安全対策に関する情報を収集するなどして、定期的に話し合うよう改善する必要がある。	
	(5) 感染管理体制の充実		医療局 事務局	△	A 診療所運営会議において、感染対策上の問題があった時は、職員全員で話し合いを行うこととしている。 B 感染対策上の問題があった時に話し合うのではなく、定期的(2月に1回)に会議で話し合うように改善する必要がある。	
	(6) 感染管理マニュアルの改訂		医療局 事務局	×	A 香川分院の感染管理マニュアルを、25年3月末までに診療所の感染管理マニュアルとして改定する作業をしている。 B 診療所としての感染管理マニュアル作成のためのチームを作り、至急作成する必要がある。	
	(7) 感染管理意識の醸成	○職員のインフルエンザワクチン予防接種受診率【 89% 】 (H23: 78.5% → H24: 100%)	医療局 事務局	○	A 医療安全、感染管理に関する研修会に参加した場合には、全員が情報共有できるよう、運営会議で適宜報告することにした。 B 市民病院および塩江分院の医療安全および感染管理に関する情報を収集するなどして、定期的に話し合うよう改善する必要がある。	
		○針刺事故件数【 0件 】 (H23: 0件 → H24: 0件)	医療局 事務局	○	A 医療安全、感染管理に関する研修会に参加した場合には、全員が情報共有できるよう、運営会議で適宜報告することにした。 B 市民病院および塩江分院の医療安全および感染管理に関する情報を収集するなどして、定期的に話し合うよう改善する必要がある。	
5 医療品質	(1) 学会や研修会への参加		医療局	○	A 学会、研修会に医師、看護師、臨床検査技師が16回参加した。 B 医療スタッフが、研修会等に参加した場合の応援医療スタッフについて、病院局内で協議する必要がある。	
	(2) 業務実績報告・目標発表会		医療局 事務局	×	A 全職員に呼びかけ、業務実績報告会する計画をたてる。 B 報告会を実施して、職員個々の医療技術や知識を更新、習得する意識が欠けていた。	
	(3) 診療所幹部によるラウンドの徹底		所長 事務局長	×	A 所長、看護師長、事務局長によるラウンドを月1回は実施し、その結果を運営会議で報告し、職員全員に周知する予定である。 B 幹部職員にラウンドの必要性についての認識が欠けていた。	

具体的施策		取組項目における 具体的な実施内容	取組内容【H24年度実績】 (H23:実績→H24:計画目標値)	責任所属名	自己 評価	目標達成に向けた A取組 B課題
取組項目(大分類)						
取組項目(小分類)						
医療の質の確保						
医療技術						
6 災害医療	(1) 災害時医療マニュアルの作成	○災害時医療マニュアルの作成【 検討中 】 (H23: - → H24: 検討・作成)	(局)災害時 医療マニ アルPT	x	A マニュアル作成に向けて、市民病院・塩江分院・香川診療所の各所属で構成するPTを5月に編成し、協議 していたものの、夏以降中断していた。そのような中、新たに策定した新病院のマニュアルをベースに、一部 の構成員によって、3月「高松市民病院災害対策マニュアル」を策定した。 B 「高松市民病院災害対策マニュアル」が策定されたことを踏まえ、これをベースに、本診療所のマニュアル 作成を行う。	
	(2) 業務継続計画の策定	○業務継続計画の策定【 検討中 】 (H23: - → H24: 検討・策定)	(局)業務維 続計画PT	x	A マニュアル作成に向けて、市民病院・塩江分院・香川診療所の各所属で構成するPTを5月に編成し、6月 以降、協議を開始した。その中で、災害時医療マニュアルとあわせて作成することになったが、業務継続計 画については、先進・参考事例等が見当たらず、同計画の検討は中断している。 B 新病院における業務継続計画の策定作業が進んでいることから、それが策定されれば、新病院の計画を ベースに、本診療所の計画作成を行う。	
人間関係						
1 患者のQOLを 高めるための 各職種による 指導・活動の推	(1) 指導や相談事業の拡充		医療局	○	A 看護師による出張講座を4回実施したほか、診療所内で月曜日水曜日の午後に健康相談を開始した。 また、臨床検査技師、放射線技師による健康教室を12月に実施した。	
2 患者と診療所 の信頼関係の 構築	(1) 「私のカルテ」の推進	○発行累計数【 2,328人 】 (H23: 1,701人 → H24: 2,000人)	医療局 事務局	○	A 総合診療科および眼科においても、「私のカルテ」の発行を開始し、現在2,328人に配布した。	
		○活用率【 87% 】 (H23: -% → H24: 60%)	医療局 事務局	○	A 小児科で、約300世帯500人にアンケートを送付し、290人から回答を得た結果としては、87%の人が「私の カルテ」を活用しているとの回答を得た。	
	(2) インフォームドコンセントの徹 底		医療局 事務局	○	A 患者への説明には書面をもって説明に当たっており、患者の同意を得ることを原則としている。	
アメニティ						
1 患者の視点に 立ったサービス の提供	(1) 患者満足度調査の実施		医療局 事務局	◎	A 患者満足度調査を1月に行い、その結果を2月の診療所運営会議で議論し、3月の診療所経営戦略会議 で発表し、改善すべきところは、早急に対処して行く予定である。	
	(2) 接遇改善やクレーム対応の充 実		医療局 事務局	◎	A 意見箱に寄せられた意見や要望について、診療所運営会議および診療所戦略会議で議論し、すみやか に回答することに努め、改善できるところは、改善した。	
地域社会						
1 住民参加の医 療	(1) 健康教室の開催等	○健康教室や出張講座【 13回 】 (H23: 2回 → H24: 12回)	医療局 事務局	○	A 4月から毎月1回は、診療所での健康教室または地域コミュニティセンターなどでの出張講座を開催し、住 民参加の医療に努めた。	
	(2) 「私のカルテ」の推進(再掲)	人間関係 2 (1) と同じ (本ページ中段)	医療局 事務局			
2 地域医療連携 の強化	(1) 近隣医療機関や市民病院等と の連携		医療局	○	A 入院および専門的な治療を必要とする患者については、市民病院および近隣医療機関に386件紹介し た。	

具体的施策		取組項目における 具体的な実施内容	取組内容 【H24年度実績】 (H23:実績→H24:計画目標値)	責任所属名	自己 評価	目標達成に向けた A取組 B課題
取組項目(大分類)						
取組項目(小分類)						
医療の質の確保						
地域社会						
3	子どもたちの健やかな成長への貢献	(1) 学校医としての活動		医療局	○	A 小児科医師については、小学校中学校等計5校で学校医となり、また眼科医についても、小学校中学校等計3校で学校医となっており、健診および各校の保健委員会等において積極的に活動している。 診療所内に地域の幼児・児童の絵画を展示し、子どもたちや保護者にとって、身近で親しみのある診療所づくりに努めた。
医療の透明性の確保						
1	情報の積極的な発信	(1) 臨床指標(QI)の設定・公開(再掲):《市民》				
		(2) 病院機能評価の認定(再掲):《市民》				
		(3) 医療事故等の公表		医療局 事務局	◎	A 病院局として公表基準を作成した。
		(4) 高松市立病院を良くする会の開催	○高松市立病院を良くする会の開催数【2回】 市民病院編 (P11下段) (H23: 2回 → H24: 2回)			
		(5) 「私のカルテ」の推進(再掲)	人間関係 2 (1) と同じ (P3中段)	医療局 事務局		
		(6) 病院事業経営内容の公開	市民病院編 (P13上段)			
		(7) 住民参加会議の開催	○住民参加会議の開催数【4回】 市民病院編 (P10中段) (H23: 一回 → H24: 検討・実施)	事務局	○	A 12月の診療所の経営戦略会議に地域審議会、地区コミュニティ協議会からそれぞれ3名の代表者の出席 お願いし、相互理解を深める中で、意見交換を行った。 今後においても、信頼関係の構築を図るため、この取組を継続し、地域医療を共に考えていけるような体制を整えていきたい。
		(8) 市民公開講座・出前講座および院内健康教室の開催		事務局	○	A 4月から毎月1回は、診療所での健康教室または地域コミュニティセンターなどでの出張講座を開催し、住民参加の医療に努めた。
		(9) 病院広報の拡充	市民病院編 (P13中段)			
医療の効率性の確保						
1	効率化	(1) 内部留保資金の確保	市民病院編 (P13下段)			
		(2) 施設基準の取得	市民病院編 (P13下段)			
		(3) 地域連携・機能分担による病院の実情に応じた新規患者の受入	A 病床の一元管理の推進:《市民》 イ 平均在院日数と病床利用率の適正管理《市民》			
		(4) 効率的なシステムの構築と業務等の品質管理		事務局	○	A 医療システムの保守契約を見直し、周辺機器の保守契約については、修繕対応に切り替えた。
		(5) 診療報酬請求漏れの防止	市民病院編 (P14中段)			

具体的施策	取組項目における 具体的な実施内容		取組内容【H24年度実績】 (H23:実績→H24:計画目標値)	責任所属名	自己 評価	目標達成に向けた A取組 B課題
	取組項目(大分類)					
	取組項目(小分類)					
医療の効率性の確保						
1 効率化	(6) 使用料・手数料設定の見直し	市民病院編 (P14中段)				
	(7) 一般会計繰入金の定期的な 見直しと公表	市民病院編 (P14中段)				
	(8) ジェネリック医薬品(後発医薬 品)の採用拡大	市民病院編 (P14下段)				
	(9) 未収金の発生防止と回収促進	ア 概算預り制度等の検討	事務局	△	A 過年度未収金の分析を行うとともに、時間外診療時および診療費を当日支払いをしない者に対する取 扱について、マニュアルを作成する予定である。 B マニュアル作成が遅れているのに加え、国の制度改革に伴う動向が決まっておらず、対応に苦慮してい る。	
		イ 法的手段の実施	事務局			A 過年度未収金の分析を行うとともに、時間外診療時および診療費を当日支払いをしない者に対する取 扱について、マニュアルを作成する予定である。 B 医事課と連携を図り、病院局として対応する必要がある。
(10) 業務改善の手段としての情 報化の促進(市民・香川)		事務局	◎	A 電子カルテサーバーの更新手続を3月に行い、情報化を進めている。		
1 管理体制	(1) 全部適用による効果の最大限 の発揮	○高松市立病院の医療の確保と健全化をすすめる会開 催数【2回】 (H23: 2回 → H24: 2回) 市民病院編 (P15上段)				
	(2) 経営戦略会議の充実	市民病院編 (P15中段)				
	(3) 経営分析の実施	ア DPC分析の拡充(市民)				
		イ 民間コンサルティング会社の活用 市民病院編 (P 15中段)				
	(4) 目標設定とPDCAサイクルによ る進行管理の推進	市民病院編 (P15下段)				
1 一体化	(1) 市立病院間の診療面の連携・ 協調		医療局 事務局	△	A 市民病院から泌尿器科医師の派遣、塩江分院から皮膚科医師の派遣を月2回受け入れている。 B 病気休暇等により医師、看護師、医療技術者がいない場合の応援体制の整備ができていない。	
	(2) 資産等購入における共同化の 拡充等	ア 医療機器の共同利用の推進 市民病院編 (P16上 段) ○医療機器の共同利用【 順次実施 】 (H23: 検討 → H24: 順次実施)				
		イ 薬品、診療材料の変更統一 市民病院編 (P16中 段) ○診療材料の変更統一【 検討・順次実施 】 (H23: 検討 → H24: 検討・順次実施)				
		ウ 物品の効率的な調達 市民病院編 (P16下段) ○物品の効率的な調達【 市立病院共同での契約を開始 】 (H23: 検討 → H24: 市立病院共同での契約を開 始)				

具体的施策	取組項目	平成23年度実績	平成24年度目標	達成状況 【H24年度実績】	責任所属名
成果指標	○外来患者満足度(点)	—	3.8	4.1	事務局
経営指標 ※	○経常損益(百万円)	△ 22	1	20	事務局
	○経常収支比率(%)	94.5	100.3	106.2	事務局
	○医業収支比率(%)	65.4	62.1	75.2	事務局
	○資金不足比率(%)	—	—	—	事務局
	○職員給与費対医業収益比率(%)	61.3	69.9	53.4	事務局
	○材料費対医業収益比率(%)	14.1	13.2	12.5	事務局
	○経費対医業収益比率(%)	50.4	58.0	47.3	事務局
	○減価償却対医業収益比率(%)	26.1	19.3	19.4	事務局
その他指標	○外来患者数(人)	38,234	35,160	34,737	事務局

※「達成状況【H24年度実績】」欄の「経営指標」は、決算確定見込を記載している。